



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社 キトー

上場取引所 東

コード番号 6409 URL <https://kito.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鬼頭 芳雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務管理本部長 (氏名) 遅澤 茂樹

TEL 03 - 5908 - 0161

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

2020年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,041	20.0	1,247	42.7	1,213	32.4	166	84.6
2020年3月期第2四半期	27,548	2.3	2,177	15.1	1,795	22.4	1,083	41.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 236百万円 (46.4%) 2020年3月期第2四半期 442百万円 (79.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	8.14	8.14
2020年3月期第2四半期	52.98	52.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	63,322	27,494	41.9
2020年3月期	62,804	27,927	42.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 26,542百万円 2020年3月期 26,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		24.00		24.00	48.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	14.9	3,600	34.2	3,500	29.9	1,700	46.9	82.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	27,048,200 株	2020年3月期	27,048,200 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	6,525,083 株	2020年3月期	6,576,603 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	20,497,064 株	2020年3月期2Q	20,440,515 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の拡大が継続し、各国で移動制限等の対策がとられるなど、経済活動への影響は未曾有なものとなりました。このような環境ではありましたが、当社グループは、サプライチェーンを維持・確保することで、安定的な生産活動を継続することができました。また、従業員の健康を最優先し、リモート環境での業務を推進することで、業務の見直しと効率化が図られました。加えて、全社的なコストコントロール施策を強化したことから、世界的な需要縮小下においても利益を創出できる業務プロセスへと改善が進みました。

当第2四半期連結累計期間においては、前年度末から継続する新型コロナウイルス感染症の影響は各地域とも、第2四半期以降、回復の兆しを見せています。そのような状況下、コスト管理の徹底を図ることで、売上高は22,041百万円（前年同期比20.0%減）、営業利益は1,247百万円（前年同期比42.7%減）、経常利益は1,213百万円（前年同期比32.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は166百万円（前年同期比84.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。当社グループは、当社及び連結子会社の所在地別セグメント区分で事業活動を展開しております。

セグメントの名称	売上高(前年同期比)	営業損益(前年同期比)
日本	10,031百万円 (25.0%減)	2,238百万円 (17.2%減)
米州	9,786百万円 (23.7%減)	△67百万円 (前年同期は435百万円の営業利益)
中国	3,456百万円 (14.4%減)	534百万円 (0.1%増)
アジア	1,063百万円 (22.3%減)	4百万円 (前年同期は18百万円の営業損失)
欧州	1,926百万円 (6.8%増)	△82百万円 (前年同期は73百万円の営業損失)
その他	732百万円 (7.2%減)	△10百万円 (前年同期は5百万円の営業利益)

(日本)

国内市場においては、期初には堅調であった需要も徐々に縮小、第2四半期以降は特定プロジェクト案件の受注や底堅い都市部での再開発関連需要を捉えることで、徐々に回復基調となりました。輸出については海外市場の需要減少を受け、子会社向けの出荷が減少したことから、売上高は10,031百万円（前年同期比25.0%減）、営業利益は2,238百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

(米州)

米国においては、期初からのコロナ禍の影響を受けて需要が低迷、第2四半期以降、地域差はあるものの総じて回復傾向となりました。結果、売上高は9,786百万円（前年同期比23.7%減）、利益面では67百万円の営業損失（前年同期は435百万円の営業利益）となりました。

(中国)

中国は、足元ではコロナ禍の影響をいち早く脱し、業績は急速に回復いたしました。売上高は3,456百万円（前年同期比14.4%減）、営業利益は534百万円（前年同期比0.1%増）となりました。なお同セグメントは12月決算のため、第2四半期累計期間は、1～6月の結果となっております。

(アジア)

欧米市場に比べてコロナ禍の影響は軽微であったものの、東南アジア地域の自動車関連産業などの設備投資が低迷した結果、売上高は1,063百万円(前年同期比22.3%減)となりました。営業利益は採算性改善施策の実施と、韓国、台湾事業の回復により4百万円(前年同期は18百万円の営業損失)となりました。

(欧州)

期初における欧州各地のロックダウンなどにより経済活動は停滞、需要は大幅に減少しました。なお、当セグメントにおいて前連結会計年度末にクレーン関連製品を製造するフィンランドの子会社を連結しております。その結果、売上高は1,926百万円(前年同期比6.8%増)となりました。利益面では82百万円の営業損失(前年同期は73百万円の営業損失)となりました。

(その他)

当セグメントは現在、豪州のみで構成されており、売上高は732百万円(前年同期比7.2%減)、営業損失は10百万円(前年同期は5百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は63,322百万円と前連結会計年度末に対し517百万円増加いたしました。これは、現金及び預金の増加3,451百万円、受取手形及び売掛金の減少2,811百万円等によるものです。

負債合計は35,828百万円と前連結会計年度末に対し950百万円増加いたしました。これは、短期借入金の増加5,551百万円、長期借入金の減少1,676百万円、未払費用の減少1,584百万円等によるものです。

純資産合計は27,494百万円と前連結会計年度末に対し432百万円減少いたしました。これは、退職給付に係る調整累計額の増加400百万円、為替換算調整勘定の減少346百万円、利益剰余金の減少324百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は12,911百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,613百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,841百万円と前年同期比243百万円収入増となりました。これは、売上債権の減少額が2,662百万円、未払費用の減少額が1,549百万円、たな卸資産の増加額が1,475百万円となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△1,107百万円と前年同期比1,133百万円支出減となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が1,207百万円、無形固定資産の取得による支出が61百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,892百万円と前年同期比2,495百万円収入増となりました。これは、短期借入れによる収入が6,000百万円、長期借入金の返済による支出が2,214百万円となったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、業務効率化とコスト管理強化により、2020年8月6日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細は2020年10月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,468	12,919
受取手形及び売掛金	11,088	8,277
商品及び製品	13,601	14,375
仕掛品	1,193	1,584
原材料及び貯蔵品	3,302	3,384
その他	1,465	1,341
貸倒引当金	△73	△67
流動資産合計	40,046	41,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,461	4,611
機械装置及び運搬具(純額)	4,246	3,948
その他(純額)	4,044	3,763
有形固定資産合計	12,752	12,323
無形固定資産		
のれん	1,316	1,132
その他	4,003	3,795
無形固定資産合計	5,319	4,928
投資その他の資産		
投資有価証券	2,000	1,993
繰延税金資産	1,803	1,386
その他	881	874
投資その他の資産合計	4,686	4,254
固定資産合計	22,757	21,506
資産合計	62,804	63,322

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,668	5,087
短期借入金	3,252	8,804
1年内返済予定の長期借入金	4,271	4,101
未払費用	3,349	1,765
未払法人税等	377	313
賞与引当金	769	763
その他の引当金	480	290
その他	2,093	1,940
流動負債合計	20,263	23,065
固定負債		
長期借入金	10,808	9,132
退職給付に係る負債	2,336	2,219
その他	1,469	1,410
固定負債合計	14,613	12,762
負債合計	34,877	35,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,976	3,976
資本剰余金	5,234	5,103
利益剰余金	24,086	23,761
自己株式	△5,678	△5,633
株主資本合計	27,618	27,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△91	△94
為替換算調整勘定	△64	△410
退職給付に係る調整累計額	△559	△159
その他の包括利益累計額合計	△716	△664
新株予約権	66	70
非支配株主持分	958	880
純資産合計	27,927	27,494
負債純資産合計	62,804	63,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	27,548	22,041
売上原価	17,207	14,068
売上総利益	10,341	7,973
販売費及び一般管理費	8,163	6,725
営業利益	2,177	1,247
営業外収益		
受取利息	20	13
助成金収入	—	111
作業くず売却益	21	11
その他	42	92
営業外収益合計	84	229
営業外費用		
支払利息	175	125
持分法による投資損失	47	39
為替差損	162	42
その他	81	55
営業外費用合計	466	263
経常利益	1,795	1,213
特別利益		
固定資産売却益	1	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	32	17
退職給付制度終了損	—	307
特別損失合計	33	324
税金等調整前四半期純利益	1,763	891
法人税等	637	675
四半期純利益	1,126	216
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,083	166

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	1,126	216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
繰延ヘッジ損益	△69	△2
為替換算調整勘定	△596	△368
退職給付に係る調整額	12	400
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	△8
その他の包括利益合計	△683	20
四半期包括利益	442	236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	412	218
非支配株主に係る四半期包括利益	29	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,763	891
減価償却費	1,346	1,312
のれん償却額	151	148
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	30	282
受取利息及び受取配当金	△20	△13
支払利息	175	125
為替差損益(△は益)	79	40
持分法による投資損益(△は益)	47	39
助成金収入	—	△111
売上債権の増減額(△は増加)	1,821	2,662
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,052	△1,475
仕入債務の増減額(△は減少)	461	△539
未払費用の増減額(△は減少)	△1,070	△1,549
前受金の増減額(△は減少)	△16	242
その他	331	212
小計	3,048	2,270
利息及び配当金の受取額	19	13
利息の支払額	△183	△145
法人税等の支払額	△1,285	△404
助成金の受取額	—	108
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,598	1,841
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△719	△1,207
無形固定資産の取得による支出	△87	△61
関係会社株式の取得による支出	△1,287	—
その他	△145	161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,241	△1,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	6,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	755	△465
長期借入れによる収入	2,400	500
長期借入金の返済による支出	△2,036	△2,214
配当金の支払額	△489	△489
非支配株主への配当金の支払額	△93	△96
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△185
リース債務の返済による支出	△141	△153
その他	0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	396	2,892
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△320	3,613
現金及び現金同等物の期首残高	8,504	9,297
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,184	12,911

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	7,404	12,790	3,657	1,367	1,539	789	27,548	—	27,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,966	26	379	—	264	—	6,637	△6,637	—
計	13,370	12,817	4,037	1,367	1,803	789	34,186	△6,637	27,548
セグメント利益又は損失(△)	2,704	435	533	△18	△73	5	3,586	△1,409	2,177

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,409百万円には、セグメント間取引消去△130百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,278百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	5,762	9,754	3,183	1,063	1,544	732	22,041	—	22,041
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,268	31	272	—	381	—	4,954	△4,954	—
計	10,031	9,786	3,456	1,063	1,926	732	26,996	△4,954	22,041
セグメント利益又は損失(△)	2,238	△67	534	4	△82	△10	2,616	△1,368	1,247

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,368百万円には、セグメント間取引消去△309百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,059百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。